

JGAP（家畜・畜産物）と農場 HACCP の 関連について



農場 HACCP
関連情報 No.2

農場 HACCP 関連情報 No.1 で有限会社鬼怒グリーンファームさんが茨城県で初めて自社の全ての農場で「農場 HACCP 認証」と「JGAP（家畜・畜産物）認証」を取得されたことをお知らせしたところです。そこで、今回、JGAP と農場 HACCP の関連について紹介します。

JGAP について

JGAP は、「Japan Good Agricultural Practice（農業生産工程管理）」の略で、食品安全や家畜衛生、信頼される農場管理、アニマルウェルフェアへの配慮、環境保全、作業者の人権と福祉に取り組む農場に与えられる認証です。JGAP(家畜・畜産物)の対象は、「牛」、「豚」、「鶏」と、「牛の乳（生乳）」、「鶏卵」です。

2021 年 3 月現在 JGAP 認証取得農場は 218 農場です。

農場 HACCP について

農場 HACCP は、「Hazard Analysis Critical Control Point（危害要因分析必須管理点）」の略で、畜産農場に HACCP の考え方を採り入れ、危害要因（微生物、化学物質、異物など）を防止するための管理ポイントを設定し、継続的に監視・記録、検証、改善を行うことで衛生管理レベルを向上させ、より安全な畜産物を生産する取り組みです。

農場 HACCP に取り組むメリットは、農場が原因となる危害要因（動物用医薬品や注射針の残留など）を管理することができます。高い衛生レベルが維持され、事故率の低減、生産性の向上、衛生コストの削減につながります。記録の整備により、クレームに対する原因追究が容易になり、供給先からの信頼性が向上します。

2021 年 9 月現在、405 農場が認証を取得しています。

農場 HACCP と JGAP の関連について

農場 HACCP は、食品安全、家畜衛生に特化した認証基準であるのに対し、JGAP は、農場 HACCP でカバーされていない環境保全、労働安全、人権の尊重、アニマルウェルフェアを含んだ基準です。

日本 GAP 協会の朝日光久マネージャー（PRESS LIT74 号から引用）は、「畜

産農場が JGAP に取り組むことは必須ですが認証の取得を目指すかどうか、また、農場 HACCP を選択するかどうかは農場の考え方次第です。いずれにしてもその基本は、健康な家畜の生産と飼養を通じた食品としての安全な畜産物の生産・提供ということに尽きるということです。」とおっしゃっています。

農林水産省は、JGAP の導入を推奨しています。しかし、JGAP 認定を取得することにより国際的な競争力が高まるとか、高く売れるようになるという保証はありません。認証取得にはコストもかかります。

また、9月に令和4年度農林水産省動物衛生課の概算要求が公表されました。家畜生産農場衛生対策事業で農場 HACCP への取り組みを強化するために、農場指導員を養成し、地域における指導体制を強化することが盛り込まれています。国は、消費者に安全な畜産物を供給するため、農場 HACCP の取組を強く推進しています。

(参考)農場HACCPとJGAP家畜・畜産物の認証について

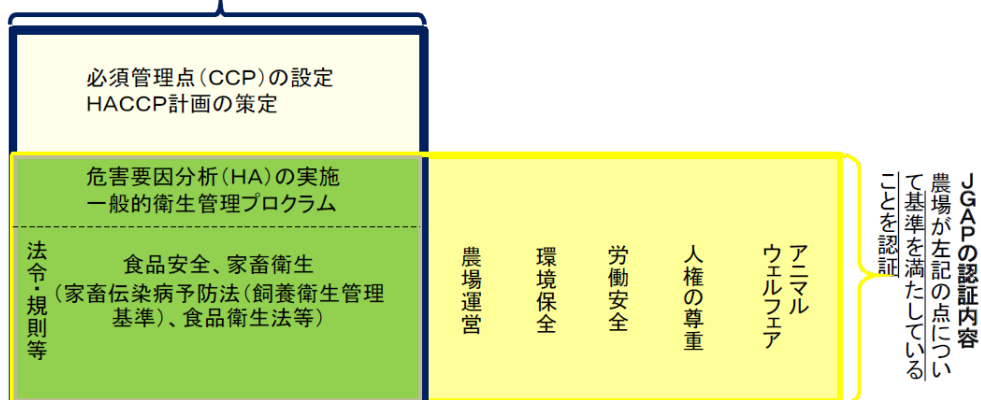
概要

農場HACCP：畜産物の安全性向上のため、生産農場にHACCPの考え方を取り入れ、家畜の所有者自らがハザードや管理点を設定し、記録し、生産農場段階の危害要因をコントロールする飼養衛生管理の方法。

JGAP家畜・畜産物：日本GAP協会により開発されたGAPのスキームの一つで、農場運営、食品安全、家畜衛生、環境保全、労働安全、人権の尊重及びアニマルウェルフェアの視点から適切な生産工程管理のあり方についてまとめられたもの。

<農場HACCP認証基準とJGAP家畜・畜産物の基準の概念図>

農場HACCPの認証内容
以下の点を農場が設定し、運用、検証及び改善が出来ていることを認証



(農林水産省畜産局畜産振興課 令和3年9月 畜産における生産工程管理 (GAP) をめぐる情勢より)